

何問正解出来るかな?? 統計クイズに挑戦だ!!

みなさん、こんにちは! 「From 静岡」が掲載する統計コラムについては、おかげさまをもちまして、今回で第7弾を迎えることになり、バックナンバーも増えてきました。

「さて、今回はどのような内容にしようかな~? そうだ! そろそろ復習もしないと!」と筆者は考えました。

そこで今回は、今まで掲載された統計コラムの中からクイズを出題することにしました! みなさん、何問正解出来るでしょうか!? それでは早速、問題にいてみましょう! 問題は全部で6問ありますよ~!

Q1 透明で美しい桜色が「海の宝石」としても名高いさくらえびですが、その国内の漁獲量に占める静岡県のシェアは次のうち何%でしょうか?

- ① 100% ② 98% ③ 95% ④ 90%

Q2 伊豆市土肥の松原公園にある世界最大の花時計の直径は何mでしょうか?

- ① 21m ② 31m ③ 41m ④ 51m

Q3 「平成23年社会生活基本調査」によると、次のうち静岡県が日本一の項目はどれでしょうか?

- ① 通勤通学時間の長さ ② 睡眠時間の長さ
③ ゆう活開始時刻の早さ ④ 朝食開始時刻の早さ

Q 4 静岡県の平成 25 年時点での**健康寿命（男女計）の全国順位**として、正しいものは次のうちどれでしょうか？

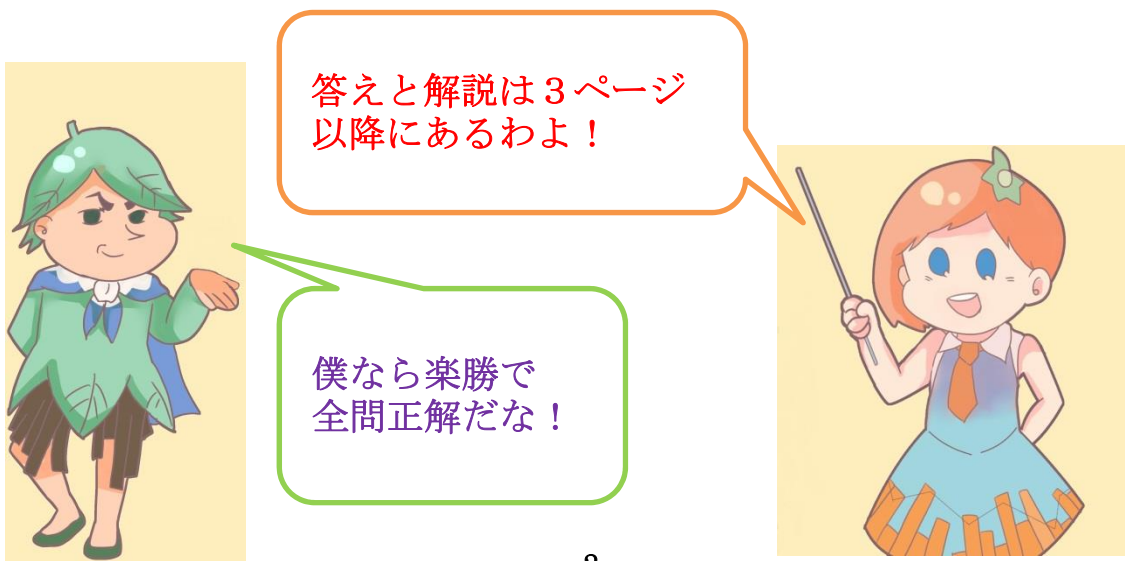
- ① 全国 1 位 ② 全国 2 位
- ③ 全国 3 位 ④ 全国 10 位

Q 5 2016 年 3 月末現在、**静岡県のエコアクション 21 登録事業者数は、全国で日本一**となっていますが、どのくらいの数の事業者が認証・登録されているでしょうか？

- ① 約 100 事業者 ② 約 500 事業者
- ③ 約 1000 事業者 ④ 約 2000 事業者

Q 6 「**家計調査（二人以上の世帯）**」によると、**米の年間支出金額（平成 26～28 年平均）トップ 3**の組み合わせで次のうち正しいものはどれでしょうか？

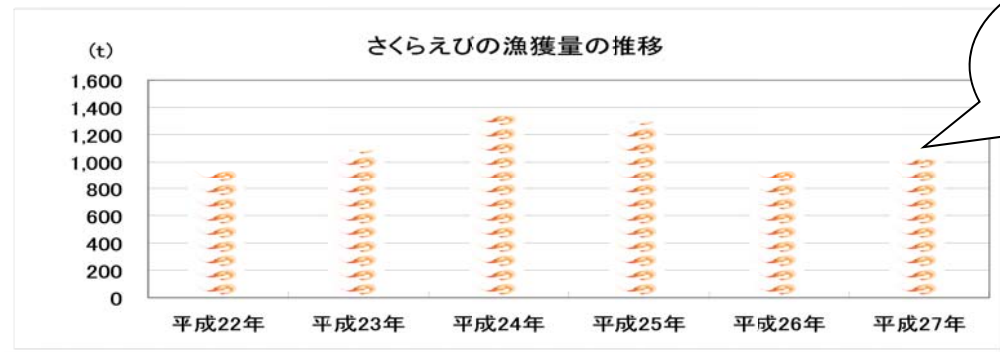
- ① 1 位：新潟市 2 位：山形市 3 位：静岡市
- ② 1 位：浜松市 2 位：静岡市 3 位：新潟市
- ③ 1 位：水戸市 2 位：仙台市 3 位：高松市
- ④ 1 位：那覇市 2 位：静岡市 3 位：新潟市



答えと解説

Q1の答えは、①です！

☆これは、第2弾のコラムの中で紹介されていましたね！**さくらえびは、静岡県の駿河湾だけで水揚げされています。**ですから、**国内の漁獲量に占める静岡県のシェアは100%！！**すごいですよね！以下のグラフは、コラム内で掲載されていたものです。



出典：静岡県水産技術研究所調べ

Q2の答えは、②です！

☆これは、第5弾のコラム内で紹介されていました。**直径31mの世界最大の花時計**の外周には、足つぼを刺激する石が並べられた健康歩道が設けられています。筆者も過去にこちらを訪れた際には、足つぼを刺激してきましたが、痛かったです(笑)。みなさんも是非、訪れてみてください！



写真提供：伊豆市

Q3の答えは、④です！

☆**静岡県の平均朝食開始時刻は6時58分で全国1位の早さ**となっています。なお、①は神奈川県、②は秋田県、③は徳島県がそれぞれ全国1位となっています。

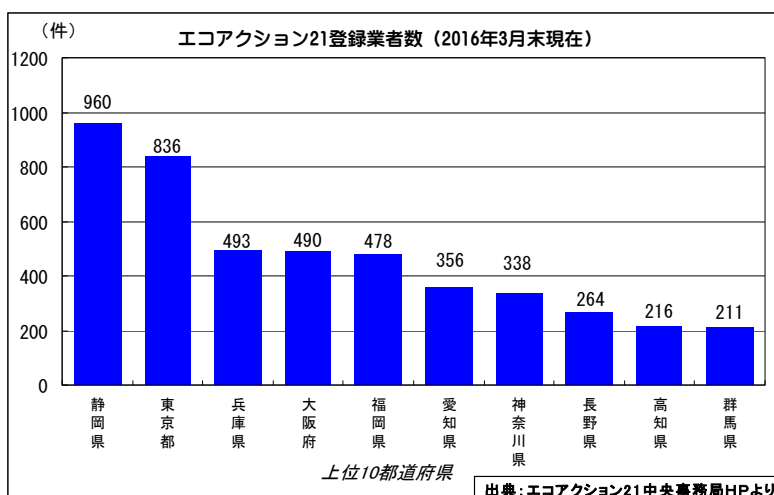
第3弾のコラムでは、「平成23年社会生活基本調査」から静岡県民の特徴を分析した内容を紹介していますが、**平成29年内には、「平成28年社会生活基本調査」の結果が公表される予定**なので、どのような結果になるか楽しみです！

Q4の答えは、②です！

☆静岡県の健康寿命（男女計）は、73.90歳で惜しくも全国2位という結果でしたが、高水準を保っています。これは、第1弾のコラムからの出題でした。コラムでは、何故静岡県の健康寿命が高いのかについて考察されています。

Q5の答えは、③です！

☆第4弾のコラムからの出題でした。2016年3月末現在、認証・登録事業者数は全国で7690事業者となっており、そのうち静岡県のエコアクション21登録事業者数は、960事業者となっています。以下のグラフは、コラム内で掲載されていたものです。



Q6の答えは、②です！

☆最後の問題は、第6弾のコラムからの出題でした。コラム内のワンポイントメモに答えがありましたが、米の年間支出金額（平成26～28年平均）のトップ2は、浜松市と静岡市です。第6弾のコラムでは、米とダイエットに絡めて回帰分析について解説していますが、「ん？回帰分析って何だっけ？（笑）」と思った方は、是非もう1度読んでみてください！

みなさん、何問正解出来たでしょうか！？全問正解だった方は、すごいですね！！これを機に是非、これまでのコラムを復習してみてください。これからも統計コラムについては随時更新していきますので、お楽しみに！